

ディスクロージャー誌2024（上半期）

JA上伊那の現況

令和6年度：上半期事業（3～8月）

この冊子は、JA上伊那の令和6年度上半期の事業概要をお知らせする資料です。

* 資料をご希望の方は窓口へお申し出ください。

令和6年10月

上伊那農業協同組合

上半期の事業概要

平素より、J A上伊那の事業につきまして深いご理解とご支援を賜り厚く御礼申し上げます。本年度上半期のJ A上伊那の現況について報告いたします。

上半期は、凍霜害や台風の被害も少なく、農産物の生育は概ね順調に推移し、農産物販売高は46億3,586万円となりました。

信用事業は、地域の皆さまからお預かりしている貯金額が3,093億9,133万円となり、貸出金は農業資金のニーズにあわせた商品の提供、J A住宅ローンやJ Aネットローンにより794億4,911万円のご利用をいただき堅調に伸長しております。販売・購買・共済事業も引き続き多くの皆さまにご利用いただき、一部事業において計画未達なものの、事業全体は概ね計画通りの実績となり、組合員・利用者の皆さまの事業へのご理解・ご利用の賜物と深く感謝申し上げます。

農業を取り巻く情勢では、人口減少に伴う国内市場の縮小や農業者の減少・高齢化等による生産基盤の弱体化に加え、不安定な国際情勢による原油高の高騰、円安を背景に生産資材価格の高止まりが依然として課題となっております。このような状況の中、農政の憲法ともいわれる「食料・農業・農村基本法」の改正により、安全・安心な農畜産物を提供し続けられるよう引き続き地産地消活動の展開と消費者への理解促進の取り組みを強化していく必要があると考えております。

本年度も2つの基本目標「農業所得増大へのさらなる挑戦」、「不断の自己改革による組織・経営基盤の確立」を実現すべく、各施策を役職員が一丸となり実行するとともに総合事業の強みを発揮した事業運営に取り組んでおります。

今後もJ A上伊那が組合員・利用者の皆さまの期待に応え、10年後、20年後も地域になくしてはならないJ Aの実現をめざして努力してまいりますので、なお一層のご理解・ご利用をお願い申し上げます。

令和6年10月

代表理事組合長 西村 篤

I 地域貢献に関する取り組み

1. 全般に関する事項

当組合は、伊那市、駒ヶ根市、辰野町、箕輪町、飯島町、南箕輪村、中川村、宮田村を事業区域として、農業者を中心とした地域住民の方々が組合員となって、相互扶助（お互いに助け合い、お互いに発展していくこと）を共通の理念として運営される協同組織であり、地域農業の活性化に資する組織です。

当組合の資金は、その大半が組合員の皆さまなどからお預かりした、大切な財産である「貯金」を源泉としております。当組合では資金を必要とする組合員の皆さまや、地方公共団体などにもご利用いただいております。

当組合は、地域の一員として、農業の発展と健康で豊かな地域社会の実現に向けて、事業活動を展開しています。

また、JAの事業活動を通じて各種金融機能・サービス等を提供するだけでなく、地域の協同組合として、農業や助け合いを通じた社会貢献に努めています。

2. 地域からの資金調達の状況

地域の皆さまからお預かりした貯金・積金の残高は、8月末において3,093億9,133万円となっております。当組合では、信州各地の温泉施設で何度でもサービスが受けられる「湯遊定期積金」、年金受給者および予約者（55歳以上65歳以下）限定の金利上乗せ定期貯金「虎の子」など県下統一商品のほか、「虹のかけ橋（特典付きグレース会員）」積立式定期貯金などのJA上伊那オリジナル商品を取り扱い、顧客満足度向上に取り組んでおります。

3. 地域への資金供給の状況

地域の皆さまへの貸出金の残高は、8月末において794億4,911万円となっております。この内訳は、組合員等への資金供給698億6,237万円、地方公共団体64億1,811万円、その他31億6,862万円です。

地域農業者等の資金ニーズに合わせ、農業施設の建設、農業機械の購入資金に対応する農業近代化資金などの制度資金や農業経営の安定を目的とした農業運転資金等、農業経営の向上のために幅広い資金対応を行っております。また、生活資金においては、充実した団体信用生命共済（保険）をラインアップしたJA住宅ローンなどを用意し、地域住民の皆さまの生活の向上に貢献できるよう努めております。

4. 文化的・社会的貢献に関する事項

地域文化との係わりとして、地域行事への参画、学校給食への地元農産物の提供に係る支援、農業体験教室、各種農業関連イベントなどの開催等、農業を通じた地域との交流を積極的に行っております。年金友の会マレットゴルフ大会やゴルフ大会等の各種イベントを通じて、会員の皆さまと親睦を深めることが出来ました。

今後も引き続き、地域の皆さまに貢献できるよう広報誌やSNS等を通じた情報提供に心がけ、より一層の地域貢献ができるよう努めてまいります。

5. 農業振興活動

(1) 農業者等の経営支援に関する取り組み

- ・生産規模拡大や生産性向上に取り組む生産者に対し、施設や機械の導入にかかる費用の助成を行うことにより、その取り組みを後押しし農業所得の増大につなげることを目的とした農業生産拡大支援事業「未来Aサポート」に取り組んでいます。
- ・意欲ある地域農業の担い手及び農業に新たに参入する人が、管内の農業者として独立し、効率的、安定的な農業経営を行えることを目的とし、市町村等と協力して「農業インターン事業」に取り組んでいます。

(2) 農山漁村等地域活性化のための融資をはじめとする支援への取り組み

- ・多様な担い手の経営安定・向上に資する農業メインバンク機能を発揮するため、地域農業のメインバンク機能強化に取り組んでいます。管内15店舗を拠点に、融資担当者が農業者等を訪問する「出向く体制」を強化し、担い手農業者の資金ニーズ、経営相談対応等を通じた関係強化に努めています。
- ・担い手農業者の多様化するニーズに対応できる人材確保及び農業融資に精通した人材育成に向け、農林中央金庫の実施する「JAバンク農業金融プランナー」の資格取得に取り組んでおります。令和6年8月末現在の累計資格取得者は、農業金融プランナー59名となっております。

(3) 担い手の経営のライフステージに応じた支援への取り組み

- ・新規就農者の経営と生活を支援するため、各種就農支援資金を取り扱っています。
- ・農業者からの資金ニーズに対応するため、各種農業資金をご用意しております。長野県JAバンクが取り扱う農業経営に必要な運転資金の利便性確保を目的とした商品「農業経営ローン（ゆたか）」、農業者の生活資金を支援することを目的とした商品「ワイドカードローン（みどり）」のほか、農業振興に資するための資金として当組合独自の「豊年満作」を取り扱い、利用拡大に取り組んでいます。

(4) 経営の将来性を見極める融資手法をはじめ、担い手に適した資金供給手法の取り組み

- ・農業経営の安定化、効率化をはかる目的の農業金融強化策として、「JAバンク保証料助成事業」、「JAバンク利子補給制度」を実施して、農業者・農業経営体に対する借入負担の軽減策をはかることで農業経営をバックアップし、成長に向けた支援策に取り組んでいます。

II 財務状況や事業に関する開示項目

(表中の表示単位未満の端数は切り捨てておりますので合計金額に差が生じる場合があります。)

1 農協法に基づく開示債権の状況及び金融再生法開示債権区分に基づく債権の保全状況(単体)

(単位:百万円)

債権区分	令和6年2月末	令和6年8月末	増減
破産更生債権およびこれらに準ずる債権	194	262	68
危険債権	777	720	▲57
要管理債権	-	-	-
三月以上延滞債権	-	-	-
貸出条件緩和債権	-	-	-
正常債権	77,807	78,532	725
合計	78,779	79,515	736

2 単体自己資本比率(国内基準適用)

(単位:%)

令和6年2月末	令和6年8月末
17.08	17.24

(注)単体自己資本比率はBIS規制の基準に基づき算出しています。なお、8月末の単体自己資本比率の算出にあたって、令和6年2月末のオペレーショナル・リスク相当額を使用しております。

3 主要勘定の状況

(1) 信用事業

・信用事業取扱実績

(単位:百万円)

	令和5年8月末	令和6年2月末	令和6年8月末
貯金	312,920	312,510	309,391
貸出金	78,436	78,720	79,449
預金	227,808	228,655	223,395
有価証券	4,763	4,855	4,903

・有価証券時価情報

(単位：百万円)

種 類	令和6年2月末			令和6年8月末		
	取得価額	時 価	評価損益	取得価額	時 価	評価損益
売 買 目 的	-	-	-	-	-	-
満期保有目的	-	-	-	-	-	-
そ の 他	5,003	4,855	▲ 147	5,099	4,903	▲ 195
合 計	5,003	4,855	▲ 147	5,099	4,903	▲ 195

(注) 1 令和6年8月末の有価証券の時価は8月末日における市場価格等に基づく時価としています。
2 取得価額は償却原価法適用前、減損処理前のものです。

(2) 共済事業

	令和5年8月末	令和6年2月末	令和6年8月末
長期基盤合計 (万ポイント)	198	376	164
自動車 (万ポイント)	633	1,096	639
保有契約 (万円)	90,759,086	89,316,201	87,776,952

(3) 販売事業

・農畜産物販売高

(単位：千円)

	令和5年8月末	令和6年2月末	令和6年8月末
米 穀	597,126	4,025,947	635,298
果 実	76,166	1,409,690	114,392
野 菜	1,063,082	2,131,690	1,114,230
き の こ	734,861	1,800,646	724,417
花 卉	685,601	1,639,169	755,676
畜 産	921,651	1,716,385	813,945
そ の 他	476,908	1,135,571	477,904
合 計	4,555,398	13,859,102	4,635,867

(4) 購買事業

・購買品取扱高

(単位：千円)

	令和5年8月末	令和6年2月末	令和6年8月末
営 農 資 材	2,464,470	3,951,113	2,463,608
農 業 機 械	673,526	1,003,776	634,684
直 売 店 舗	321,674	713,885	327,324
生活エネルギー	1,668,872	3,561,412	1,508,671
合 計	5,128,543	9,230,188	4,934,289